

高津高校 SSH 通信



京都大阪マスインターセクション

7月14日（日）に行われた京都大阪マスインターセクションは、GLHSの10校合同の行事の1つであり、

- 生徒の数学に対する興味・関心を喚起し、数学的な見方や考え方を培い、資質の向上を図る。
- 時間をかけて難問や良問に取り組むことにより様々な視点や角度から自由な発想で考察し、チャレンジ精神を養うとともに想像力・直観力・思考力・判断力を高め、理数学力の向上を図る。

ことを目的として実施されています。

本校からは、参加校の中で最多の120名程度が受験しており、3時間にもおよぶ長く、難しい試験に臨んでいました。

普段の定期試験とはまた異なる切り口の問題も多く、発想力が問われることも多いため、長い時間一つの問題を解く中で新しい自分に出会えた人も多いと思います。こうしたトップクラスの問題に触れたことがあるということをそれぞれの財産にしてもらい、新たなモチベーションに繋げてもらいたいと考えています。

